

○ 卓越した技能者（やまなしの名工）

※順不同

フリガナ 氏 名 現住所(市町村) 事業所名	職 種 工 年 齢 (令和8年3月末現在) 技能・功績の概要
カシハラデルヒサ 梶原照久 68歳 甲府市 有限会社梶原造園	 <p>伝統的な手法でなるべく自然のものを使用した造園を行い、その手法を用いるなかで、特に緻密かつ正確な造園を行うことのできる希有な人物である。県立峡南高等技術専門校造園科において講師を務め、造園技能士会においても技能検定1級実技講習会および要素講習会の講師を務める。全技連マイスターに認定され、造園業界の発展、後進の育成にも尽力している。</p>
ナカシママサユキ 仲島正幸 57歳 甲府市 伊東園ホテルズ ホテル君佳	 <p>国内外問わず様々な産地の素材の長所を引き立たせる調理技能を有する。特に野菜細工(むきもの)で、季節の移り変わりを表現する才能と見識を持つ。日本料理の全国大会、コンクールなどでの受賞も多数で、県内外で高く評価されている。山梨県調理師協会の副理事長として各種事業に参加し業界の発展に尽力している。</p>
サノハマサ 佐野信正 58歳 甲府市 アンブローズアンドカンパニー株式会社	 <p>山梨ジュエリーミュージアムでの実演を通じて、山梨の地場産業の魅力を伝えるとともに、山梨県ジュエリーマスターに認定され、業界の発展に貢献。厚生労働省ものづくりマイスター及び全技連マイスターに認定され、技能検定委員を務めるなど、後進の育成にも尽力している。分業化が主流のジュエリー制作において、全行程を一貫して手掛けることができる数少ない職人である。</p>
カザイマサキ 笠井雅樹 67歳 南巨摩郡身延町 西島和紙工房	 <p>西嶋和紙の伝統の技術を礎とし、新しい紙の可能性を探りながら、オリジナルのデザインでプロデュースした手作りの製品で、和紙の多様性を全国にアピール。三桧と画仙紙原料の2層漉きの技術を発案し、新しい透かしの卒業証書を開発するなど、新たな方向性をつくりあげた。デザインの技術をいかしながら、観光パンフレットやチラシの作成を行うなど地域へ貢献。手漉き和紙体験の指導では5万人を超える人々に西嶋和紙のPRとともに歴史文化を伝えるなど、業界の発展に寄与。</p>
ヤマトユウスケ 山本裕輔 43歳 甲府市 有限会社印伝の山本	 <p>漆付技法を得意とし、重ね型紙を用いた二色刷りや三色刷りなどの技法を持つ。自身で新規柄型を起こすことも可能であり、ゲームやアニメとのコラボ製品を多数手がけるなど、従来の型にはまらない商品を多数展開し、幅広い世代へ甲州印伝の認知度を高めた。伝統工芸士(総合部門)の称号を取得するほか、コンクールや公募展での入賞も多く、技術は高く評価されている。山梨県立大や、県内小中学校での講師を積極的に務め、伝統工芸の普及に尽力するとともに、漆の植栽も実施するなど業界への貢献は大きい。</p>
ヨネナガヒロユキ 米長宏之 59歳 南巨摩郡富士川町 有限会社宅間工房	 <p>一級宝石研磨士を取得し、伝統的な置物製作はもとより、現代的なアクセサリーの製作にも秀でる。山梨ジュエリーマスターや甲州水晶貴石細工伝統工芸士に認定され、水晶彫刻新作展での入賞も多く、水晶彫刻の技術は県内外で高く評価されている。また、山梨ジュエリーミュージアムでの実演披露を行い、SNSにおいても情報発信するなど、ジュエリー産業の振興に貢献している。</p>